

真正敬自実
理義愛律踐

WAKON ~和魂~

兵庫県立豊岡高等学校
〒668-0042
兵庫県豊岡市京町12-91
TEL 0796-22-2111
FAX 0796-22-1107



令和3年10月6日 第3号
豊高で世界と出会う。

理数科オープンハイスクール

8月17日に理数科オープンハイスクールが開催され、但馬地区内の多くの中学生が本校を訪れました。オープンングでは、ロボットの紹介をしてくれました。また、卒業生から本校での取り組みが大学で活かされているという話や、理数科3年生によるポスターセッションが行われました。中学生たちは自分の進路に関わる内容に興味深そうな様子でした。



その後は豊高サイエンスラボが開催されました。各グループに分かれて、本校生が生物実験、化学実験、プログラミング体験などを教えていました。サイエンスラボの練習では、専門知識のない中学生に説明をすること、作業一つ一つを分かりやすく言語化する難しさを感じていました。また、一方的な説明にならないように質問を投げかけるなど、様々な工夫をしながら発表内容を考えていました。ラボを受け参加者は中学校では行わないような内容に、終始楽しそうな様子でした。オープンハイスクールの体験、先輩たちの姿を見て豊岡高校入学を目指す中学生が増えてくれることを願います。



2年ぶり！
第74回豊高祭開催
(生徒職員限定公開)



第2学期始業式

8月31日、第2学期始業式が行われました。夏休み期間中に感染症が豊岡でも拡大していたこともあり、対策を徹底し行われました。校長先生の式辞では、この夏休みは3つの戦いがあったと仰られました。1つはオリンピックでの戦い。コロナ禍での開催ではありましたが、日本や世界に勇気と感動を与えてくれました。2つ目はコロナウイルス感染症との戦い、3つ目はアフガニスタンで起こっている戦いのことでした。



その後、表彰伝達式がありました。緊急事態宣言により、思うように活動が出来ない中でも地道に鍛錬し、結果にもつなげられたことは素晴らしいことだと思います。状況でも常に前向きな気持ちをもち続けていってほしいと思います。続いて、保健部、生徒指導部の担当の先生方から、感染症対策に関するお話がありました。但馬地区のコロナ感染症の現状、これから生活で感染症対策のため、どう過ごすべきかのお話がありました。感染防止のためか、理解を深めました。



9月3、4日は2日間にわたる豊高祭が行われました。どのような感染対策等が必要なのか協議を重ね、全校生協力のもと、実施する事が出来ました。新たな試みの一つとして、食品バザーを前売り制、数量限定食としました。これにより引渡時の混雑、接触を減らすことが出来ました。ステージ発表では、座席数を減らし間隔を十分に取れるようにしました。各展示会場では徹底した換気や手指消毒など様々な制限がありました。互いを思いやりながら規則を守ることで無事に豊高祭を終えることが出来ました。両日とも雨模様でしたが、穏やかな過ごしやすい気候となりました。制限がある中でも楽しい学校祭となり、校内全体が晴れやかな雰囲気となりました。感染症拡大にについてはまだまだ予断を許さない状況が続きますが、感染症予防に努めながら、日々お互いを思いやる気持ちを忘れることなく過ごしてほしいと思います。



第67回青少年読書感想文コンクール 但馬高校支部結果

特選

- 1位 高田 結生
- 2位 土生田 那恵
- 3位 西村 菜那
- 4位 濱本 光咲

※以上生徒の作品は、県コンクールへ出品されます。